



17年間、まちを美化

(12月9日)

秋季善行表彰を受けた田代實さんが表彰状伝達式のため市長を訪ねました。田代さんは、約17年間にわたり、毎朝、中央公園から花園橋（桃園）までの約2kmを巡回し、ごみ回収を行っています。雨の日も風の日も休むことなく取り組まれた功績が認められ、善行表彰状及び善行章（銅賞）が授与されました。田代さんは「活動が認められてうれしく思います」と話しました。

4人が県優秀技能者功労表彰を受賞（12月11日）

県内を通じてその技能の第1人者と目され、後進の育成や生産性向上など産業の発展に寄与したとして、4人が県優秀技能者表彰を受け、報告のため市長を訪ねました。報告を受けた市長は「ものづくりのまちとして誇りに思います。人材育成を脈々と続け、培った確かな技術を産業発展に生かしてください」とお祝いを述べました。



日本代表選手による講演会を開催（12月18日）

西中学校でパラサイクリング日本代表選手の川本翔大さんと日本パラサイクリング連盟広報の大西涼太郎さんによる講演会が開催され、1年生約130人が参加しました。講演では、競技の説明や選手の紹介、川本さんが競技を始めたきっかけや東京パラリンピックへの意気込みが話されました。実際に競技で使用される自転車への乗車体験も行われ、生徒たちは乗りなれない3輪の自転車に苦労しながらも楽しんでいました。

景ヶ島溪谷と屏風岩が県景観賞を受賞（12月21日）

県庁で、県景観賞表彰式が行われ、景ヶ島溪谷と屏風岩が優秀賞を受賞しました。式には、約9年間、景ヶ島周辺の環境美化活動に取り組むリバーフレンド富岡の会員らが出席しました。同会会長の湯山さんは「景ヶ島溪谷と屏風岩は市を代表する景勝地の1つです。地元の仲間でも何かしたいという声上がり、活動を始めました。今後も、景観づくり活動に努めていきたいです」と述べました。





元旦の朝、深良を駆け抜ける

(1月1日)

深良小学校を発着点とする第46回深良地区元旦マラソン・駅伝大会が開催されました。種目は1.5km、1.5kmのファミリー部門、3km、6km、駅伝があり、153人のランナーが晴天の深良地区を駆け抜けました。スタート前には、太陽光を活用した採火式も行われました。採火した種火は、東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーなどの各種イベントなどで利用されます。
特派員：勝又 しんじ

寒風に耐え、凜とした消防団員

(1月10日)

市役所で消防出初式が行われました。例年実施している一斉放水やパレードは実施せず、表彰などの式典のみでしたが、緊張感がある新年の初めにふさわしい式典となりました。2021年が素晴らしい年になるよう、市民と一体になった消防活動が期待されます。

特派員：中村 隆司



白銀に輝く気高き麗峰富士の裾野に生まれ育ったことを、生涯の自信と誇りに 令和3年成人式



1月10日(日)、市民文化センターで、新成人362人が参加し成人式が行われました。会場では、久しぶりの友人との再会に頬を緩ませる姿や市長や教育長らの新成人の門出を祝うメッセージに耳を傾ける姿がありました。新成人を代表し、田中 結衣さんは「感謝の気持ちを忘れず、社会の一員として未来を創っていくため努力していきます」、松葉 隆太さんは「ここから先の人生は自ら学び、自ら考えて、未知の環境に適応していきます」と力強く述べました。



**情報
求む**

市では、地域の行事やイベントなど、まちのトピックス（まちトピ）を市公式ウェブサイトで発信しています。あなたの地域の行事やイベント、出来事など身近な話題を情報提供フォームで寄せてください。

市公式ウェブサイトや広報紙、市Facebookなどで発信されるかもしれません。

